

LB 会報



2014年4月 No.12

一般社団法人東大LB会機関紙

編集責任者: 宮路康利、吉澤伸明 協力: 末吉弘昂(現役4年生)

〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学運動会ア式蹴球部内



4月6日アミノバイタルカップ2回戦 VS 東京工業大学先発メンバー

上段左から 3年金瀬(県立千葉) 2年長久保(芝) 4年羽場(麻布) 3年平野(栄光) 4年添田(横河武蔵野Y) 3年近松(麻布)

下段左から 3年安武(栄光) 3年中西(浅野) 4年榊原(湘南) 2年酒井(清水エスパルスY) 2年北山(栄光)

1. 現役の活動状況

① 2013シーズンの戦績

【東京都大学リーグ1部8位で1部残留】

2013シーズンの主な公式戦の結果は下記の通りでした。

本シーズンから春秋2シーズン制となったリーグ戦は10チーム中8位に終わり関東大会には進めなかったものの東京都1部リーグには残留できました。

◆公式戦結果

- ・アミノバイタルカップ予選（前総理大臣杯）4回戦で敗退
- ・リーグ戦 4勝9敗3分 勝点15 得失点-2 8位/10チーム中
- ・京都大学定期戦 1軍戦0-1で負け 於御殿下G
(2軍戦4-0勝、3軍戦1-1)

② 2014 シーズンの活動

【新体制の紹介】

2014年度新体制

主将：添田隆司	経済学部金融学科	4年	筑波大学附属高校(横河武蔵野 Y)
副将：榊原和洋	理学部生物化学科	4年	湘南高校
副将：花嶋陽	経済学部経済学科	3年	暁星高校
主務：奥野太介	工学部システム創成学科	4年	灘高校
学生 GM：末吉弘昂	経済学部経済学科	4年	滝高校

監督：利重孝夫

テクニカルアドバイザー：星貴洋

主将：添田隆司

経済学部経済学科 4年

筑波大学附属高校（横河武蔵野 FC）出身

平素より様々なご支援、グラウンドでの熱い応援ありがとうございます。

ご支援ご声援に今年こそ結果で恩返し出来るよう、部員一同精進して参ります。

さて、今年度はコーチ不在の中、ア式蹴球部の伝統である「学生主体」にもう一度立ち返り、1つ1つの練習から試合の采配までもう一度学生自身で深く考えるということに取り組んで参りました。

シーズン開始当初は考えることの難しさ、自分達が今まで如何に考えて取り組んでいなかったかといったことを痛感することが多かったのですが、最近ではようやく1人1人が考え主体的に取り組む雰囲気生まれてきたように感じます。

4月から星コーチにチームを見ていただくことも決まり、今まで醸成してきた自分達で考えて主体的に取り組む雰囲気と、新たに加わるコーチの専門的知見を上手く融合できれば、更なる飛躍を遂げることが出来ると確信しております。

サッカー面においては、シーズン当初は前からハイプレッシャーをかけ相手を巻き込むサッカーを志向するという方針で行って参りましたが、選手で話し合った結果大幅に目指す方向を変えることとなりました。

具体的には、2ブロックを敷いて構える守備とそこからのカウンターでの得点を目指します。

東京都リーグの相手は、前からプレッシャーに行ったところで簡単に蹴られてしまい、結果的にセカンドボールを拾われて苦しくなることが多く、まずはセカンドボールを拾わなければ話にならないというのが変更した大きな理由になります。

シーズン当初こそ慣れない守備に戸惑うこともありましたが、早稲田、慶應のトップチームに勝利出来たように、今では上手く嵌まればどこが相手でも勝てるという自信をチーム全員が持っています。

最後に繰り返しにはなりますが、今年度も現役一同精一杯努力して参りますので、ご支援ご声援のほど宜しくお願いいたします。

副将：榊原和洋

理学部生物化学科 4年 湘南高校出身

平素よりご支援、ご声援ありがとうございます。今年のシーズンは昨年までよりさらに学生主体というテーマを全面に押し出し、学生自身がサッカーに対して積極的に考え行動できるよう取り組んでおります。そういったなかでチームを引っ張り、かつ仲間の声を聞ける副将となるべくピッチ内外共に頑張っていきたいと思っております。

副将：花嶋陽

経済学部経済学科 3年 暁星高校出身

今年度のチームの基盤は、学生主体です。コーチがいない状態でスタートし、戦術、練習メニュー、運営、その他色々な事を、選手自身で考え話し合い決めてきました。カテゴリーが下の選手も含めて、各々が各々の立場のもと自ら考え、主体的に行動することで組織として活発化し、チームに一体感が生まれていると自覚しています。また、「自ら考える」ことによって東大生ならではの強みが発揮され、より自分達に合ったサッカーができています。

この学生主体という基盤の上に、利重監督をはじめ、星コーチ、多田コーチ、そしてOBのみなさまの力を加えてより良いチームを作り、関東大会出場を成し遂げます。

一昨年、昨年と思うような結果が出ず歯痒い思いをされていることと思っております。今年こそは結果を出し良い報告を致しますので、応援、ご支援の程よろしく宜しくお願いいたします。

主務：奥野太介

工学部システム創成学科 4年 灘高校

平素よりお世話になっております。今季主務を務めさせていただきます奥野太介です。役割としては、グラウンド管理、マッチメイクなど部員がサッカーに集中できる環境を整えることが中心です。学生主体でピッチ内外で自ら考え行動し、日々取り組んでおります。サッカー面だけでなく運営面からもチームを引っ張っていきけるよう努力して参ります。

学生GM：末吉弘昂

経済学部経済学科 4年 滝高校

平素より温かいご支援、ご声援をいただきまして有難うございます。まずは私が本年度務めます学生GM（ゼネラルマネージャーの略です）の説明をさせていただきます。本年度は例年の主務業を2つに分けており、グラウンドの管理・マッチメイクに関しては主務の奥野が、その他の渉外・会計などの私が担当しております。部内においては学生主体が実態の伴うものであるように部員に対して“考える”ことを常に要求し、イヤブックスの作製や試合の運営、リクルート活動など局所的になりがちな各業務を1つの方向性に結びつけることに取り組んでいます。また部外の様々な団体と積極的に関わることで東大ア式が優れているところ、東大ア式に不足しているところを感じ、部員に共有することでア式の成長を促すことを意識しております。

す。もう1つ注力しているのが毎年の関東昇格に向けた様々な取り組みを積み重ねることです。サッカーに関してもその他の業務に関しても、種々の活動が点で終わってしまうことがあります。まず点と点を線にして、さらに積み重ねられるように面にしていく事で悲願の関東昇格へ近づいていけるのではないかと考えております。まず今年、目に見える形(東京都リーグ3位以内・関東大会出場)で積み重ねられるように邁進していきますのでご支援・ご声援の程よろしくお願い致します。

監督：利重孝夫

昨年末に3年間お世話になった林健太郎コーチが退任し、今年本来学生が持つ、自分で考え・行動し・結果を出すといった力を高めるべく、学生主体の指導体制でトレーニングを積んできました。

一方で、サッカーのテクニカルな面を中心とした学生へのサポート強化と、さらには来季以降の指導体制を見据え、コーチのリサーチを継続してきました。その結果、FC 東京に所属する星貴洋氏が適任と判断し、LB会とFC東京との間で業務委託契約を交わし、4月1日から同氏をテクニカルアドバイザーとして起用することとしました。

今後も学生が主体的に動くなかで、関東大学リーグトップレベルでの指導経験も豊富な星氏に加わってもらうことで、目指すサッカーの完成度をより高め、目標達成に向けて邁進していきたいと思っております。

「星貴洋氏 指導歴」

2004～2007 東京学芸大学サッカー部 コーチ

2008～2011 同 監督

2010 関東大学選抜B コーチ

2011 同 監督

2012～2013 国立高校サッカー部 コーチ

今後も、ア式蹴球部へのご支援のほど宜しくお願いいたします。

テクニカルアドバイザー：星貴洋

LB会の皆様はじめまして。この4月からコーチに就任いたしました星貴洋です。

この歴史と伝統ある「東京大学ア式蹴球部」の一員になれることを非常にうれしく、また大変光栄に思っております。

コーチに就任してまだ日は浅いですが、毎日、東京大学という環境と学生たちから刺激を受け、僕自身も成長させていただいています。

「関東リーグ昇格」というこのクラブ最大の目標の達成のため、これまで学生主体で活動してきたことを尊重しつつ、僕自身の経験を伝え、意見交換しながら、シーズン終了時に皆様に良い報告ができるよう一生懸命努力してまいります。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

【リーグ戦（春季）の日程】

2013シーズンのリーグ戦及び関東大会の結果を受け、10校で戦うリーグ戦の対戦相手は、朝鮮大、山梨学院大、亜細亜大、東京経済大、明治学院大、立正大、國學院大、成蹊大、大東文化大の9校となりました。

春季リーグ戦の日程は次の通りです。

5/4	VS 東京経済大学@御殿下グラウンド	12:00 キックオフ
5/11	VS 立正大学@御殿下グラウンド	12:00 キックオフ
5/18	VS 朝鮮大学@御殿下グラウンド	12:00 キックオフ

5/25 VS 山梨学院大学@御殿下グラウンド 12:00 キックオフ
 6/1 VS 亜細亜大学@御殿下グラウンド 12:00 キックオフ

以降のスケジュールは未定となっております。

決まり次第東大ア式メールマガジンやア式 HP でお知らせするのでそちらをご覧ください。

公式 HP <http://www.todai-soccer.com/>

【その他のスケジュール】

・入部式

4月26日に本年度の新生を迎える入部式をリーグ戦前のLB会による激励会を兼ね山上会館にて行います。

・国公立大会の日程（日程は変更になる可能性があります。また会場は未定です。）

1回戦 6月14日 VS 東京外国語大学

準決勝 6月21日

決勝 6月27日

・京大定期戦

8月3日（日）に京大農学部グラウンドで行います。同学部グラウンドが人工芝化されたので、より高いレベルの試合が期待されます。今年は、京大サッカー部創立90周年にあたります。OB戦への参加も兼ね応援をお願いします。

・夏合宿の日程

夏合宿は8月の2～3週目に検見川で行う予定です。

・秋季リーグの日程

8月24日、もしくは8月31日の開幕になる予定です。

春季リーグは御殿下での開催が多いので秋季はアウェイでの連戦になりそうです。

なお既に行われた2014シーズン公式戦第一弾アミノバイタルカップ（関東大学サッカートーナメント）東京都予選は、以下の結果となり、3回戦で敗退しました。

4/6 東京工業大学（3部3位） 1-0 勝ち @御殿下

4/12 上智大学（2部3位） 2-2 PK 4-5 負け @御殿下

③ 女子部の創設

今年2月にア式蹴球部に女子部が創設され、新風が吹きこまれました。後段の定時総会の報告にも記載された通り、LB会も女子部をア式蹴球部の一員として支援していきます。以下は、女子部からのメッセージです。

ア式女子主将 成瀬明

文学部歴史文化学科日本史学専修4年

LB会の皆様、初めまして、

私、東京大学運動会ア式蹴球部女子（愛称「あかもん」、※「あ」にアクセントがあります。）の主将を務めております、成瀬明（なるせ あかり）です。

LB会の皆様をはじめ、東京大学や地域の方々の温かく力強いご支援ご声援を受け、2014年2月に創部しました。皆様には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

素晴らしい環境の下で、大好きなサッカーをできる喜びに浸っています。

私は物心ついたころから、いえ、物心つく前からサッカーとともに成長してきました。

幼いころから様々な性別や年齢や国籍のチームや部活でサッカーをして生きてきましたが、昨年の大学三年生の時(東京学芸大学女子サッカー部に他大学生登録をしていました。)に、大学女子サッカーと出会ってからは、その魅力にとりつかれています。

大学男子サッカーとは異なり、大学からサッカーを始める学生が多い(「カレッジスポーツとしての女子サッカー」)ことも特徴ですが、大学から始める初心者や、中学生の時にサッカーをやめて大学から再開した者、なでしこリーグではなく大学女子サッカーを選んだ者というように、大学女子サッカープレイヤーは多様性にあふれていることが最大の魅力です。

大学女子サッカーはあまり有名ではありませんが、なかなか面白く、けなげで、まじめなチームがたくさんあります。

私たちのサッカーにかける情熱は、男子にも負けません。

「大学女子サッカーがみなさんをわくわくさせる」

「大学女子サッカーがみなさんの生活を豊かにする」

大学女子サッカーにはそんな力があると信じていますし、実感しています。

真剣に、真摯に、美しく

大好きなサッカーをしたいと思います。

みなさまの応援にしっかりとこたえるために、

日々の努力と苦勞を怠ることなく、

全員で歩んでいきます。

④ 新入部員について

今年の新入生は男子が26名・女子が2名入部の見込みです。

今年も多くの仲間が増えた事を大変嬉しく思います。ア式という舞台で大いに挑戦し、関東昇格の悲願を共に達成できることを願います。

2. LB会の活動状況

①第8回定時総会の報告

3月23日に定時総会が開催され次の9件の議題が審議されました。

1) 2013年度事業報告の件 2) 2013年度計算書類(貸借対照表・財産目録・損益計算書)承認の件 3) 2014年度事業計画承認の件 4) 2014年度収支予算承認の件 5) 代議員改選の件 6) 東大ア式蹴球部部室建替えの件 7) 理事1名退任の件 8) LB会費納入状況の件 9) 現役指導・支援体制の件

1)～6)が議決事項、7)～9)が報告事項です。

議題1)から5)までは、議論無く承認されました。承認された2013年度事業報告(要旨)及び計算書類、2014年度事業計画及び収支予算、改選後の代議員の氏名は後段に掲載されています。二年の任期を終え退任された代議員の皆様ご苦労様でした。

議題6) **ア式蹴球部部室建替えの件**は、LB会員から多額の寄付が寄せられた特別な事業であるため、個別の議題として審議しました。次の要旨の理事会原案、「大学に2014年度の予算確保により費用の半額を負担願ひ残りの半額をLB会の寄付で賄おうとする早期建替えの計画が目論見通り進んでいない状況であるが、実現を目指し引き続き大学と粘り強く交渉していく、寄せられた寄付金は東大基金とLB会口座で実現の日まで大切に保管・保全する、一方寄付をお願いした当初の方針通り4月以降も寄付受付を継続する」に対して代議員から意見や質問など色々な発言があり議論が行われましたが、原案は承認されました。より詳しい内容は、本会報に同封された報告「**部室建替えに関する現状**」に記されています。

報告事項の議題7)では、過日副理事長の安達二郎理事から理事会に対して、一身上の都合により本総会で理事を退任したい、との申し出があったので理事会で受理したこと、後任理事の補充は行わないことが報告されました。安達副理事長は、2011年の総会で理事就任直後から副理事長を務められました。三年間ご苦労様でした。(退任後の理事総数は19名です。また総会後の理事会で後任の副理事長として現役支援事業担当理事で現役の監督を務める利重孝夫理事(1988年卒)が選任されました。)

議題8)LB会費納入状況の件では、部室建替えの寄付をお願いした影響もあるのか納入率が51%強と低く、納入率の向上が相変わらず喫緊の課題であり、より一層会員の協力が得られる対策を講じる必要のあることが報告されました。席上配布された会費納入者一覧表が後段に掲載されています。

議題9)現役指導・支援体制の件では、2014シーズンは学生の主体性を伸ばす方針を基本にテクニカルアドバイザーや学生(院生)コーチの指導を取り入れ戦力アップを図っていくとの利重監督の方針、今まで現役が負担してきたトレーナーの費用や学生コーチのコーチングスクールへの参加費用をLB会が負担すること、2月にア式蹴球部内に創設された女子部に対しても、泡沫的な活動ではなく後々の世代にも部として引き継がれていくことを条件に、LB会が支援を行うこと、が報告されました。

2013年度事業報告

総会での事業報告の主なところを以下にまとめました。

(1) 理事会を中心とする概況

昨年3月の定時総会で理事20名のうち8名が新任として選任され若返った。浅見理事長からの提案で理事会活性化のため定款に定められた事業毎に担当理事を決めたが、現役の強化・支援、年令別サッカーチーム運営、少年サッカー教室などの既に基礎がしっかりしている事業の他は具体的成果を見るまでには至らず、今後の課題となった。年度後半は、部室建替え問題が中心となった。このために10月に法人化後初めての臨時総会と年度別代表者会議を開催し、年度別代表者会議は12月にも開催した。これらの会議は、部室建替えのための寄付金集めに大きな役割を果たしたが、一方大学との交渉は成果が見えないまま年度末を迎えた。(年度別代表者会議は、代議員でない会員も卒年次の同期を代表して出席し発言できる会議。総会は社員(理事・監事・代議員)しか出席できないと定款に定められているため、便法としてこの会議を設けた。)

(2) 各事業について

1) 東大ア式蹴球部の育成・強化と援助事業

- ・林ヘッドコーチに関するアニロデポルテとの契約を1年間更新した。

- ・現役との間の意志疎通は、理事である監督・助監督を通して行うこととし、前年まで行っていた現役幹部との一金会は中止した。
- ・リーグ戦が春・秋二シーズン制となったため、リーグ戦前の激励会と新入部員の入部式を合同して行った。
- ・以上の他、リーグ戦や京大戦などの応援や、上記の激励会、京大戦懇親会、納会での費用の援助を行った。

2) 年令別サッカーチーム運営事業

- ・‘チームDIEGO’から‘東大LB’に改称した若手LBトップチームは東京都社会人三部リーグで優勝し二部リーグに昇格、三部リーグ全チーム参加のカップ戦でも優勝した。これらの活動状況を、‘東大LB’のホームページ（現役のホームページからリンクできる）から検索できるようにした。
- ・東大LBとは別に若手理事が現役協力の下、LB会や現役の活動への関心を持ってもらう狙いで若手会員を集め仲間内の試合を二回ほど開催した。
- ・50歳以上のシニア世代は、例年参加している定期戦や大会を含め年間50回近くの試合を行った。これらに加え60歳以上の御殿下シニアフットボールクラブは東京都シニアサッカー連盟の春季対抗戦で優勝、リーグ戦（クラウンリーグ）では二部リーグで二位となり一部に昇格した。70歳以上の東大LB70も、同連盟の70歳以上のリーグ戦SFL（Soccer For Life）リーグに参戦した。なお、シニア世代の試合の都度参加者から現役支援として集めている寄付金は75万円に達し、LB会の収入として計上された。
- ・中間世代40歳代の会員がLBチームとして活動できる場は京大戦OB戦とホームカミングデイの二回しかなかったが、年令別チーム運営担当理事が会員に呼びかけますまずの人数が集まり、今後への期待を抱かせた。

3) 少年サッカー教室事業

- ・少年サッカー教室は前年同様の活動で年間40回開催した。会員数は女子10名を含め117名。スタッフは7名、現役部員も毎回3名が参加。LB会員の参加もあった。東大山中寮での夏合宿は、生徒6名が参加した。
- ・農学部グラウンドでの夜間活動は、回数、延べ参加人数が前年度の約三倍の34回、400名弱に達した。
- ・収支はともに200万円弱でトントンだが、支出には東京都大学サッカー連盟への広告掲載料5万円とア式蹴球部への寄付2.1万円が含まれる。

4) 東大ア式蹴球部の歴史編纂事業とサッカーに関する情報発信事業

- ・創立100周年事業への足掛かりとして、12月に開催された日本サッカー史研究会主催の公開シンポジウム「戦前の発展と東京帝国大学のサッカー ―竹腰重丸の業績を中心に―」にア式蹴球部、日本サッカーミュージアムとともに‘協力’の形で参画した。一般の参加者に加えLB会員と現役で合計50名以上が参加した。
- ・1月と8月にLB会報を発行した。

- 5) 上記以外の事業、スポーツ施設、公園等の維持管理事業、サッカーによる国際交流事業、会員名簿の作成および管理、その他目的に達する事業については、特記すべき活動はなかった。

2014 年度代議員

5 2 名の代議員の卒業年度と氏名（敬称略）は以下の通りです。氏名の右にある‘再’は再選された方、‘新’は新任の方、表示がないのは任期が来年の定時総会までの方です。

（卒年）	（氏名）	（卒年）	（氏名）	（卒年）	（氏名）
昭 3 7 以前	福田泰二	昭 3 8	中村紀雄 再	昭 3 9	宇尾誠一 再
昭 4 0	石田金次郎 再	昭 4 1	渡辺翼 再	昭 4 2	見米紘一 再
昭 4 3	諏訪勝久 再	昭 4 4	加納研之助 新	昭 4 5	佐藤吉見
昭 4 6	古村一郎 新	昭 47/48	赤松秀樹	昭 4 9	田名眞一
昭 5 0	尾崎哲男 再	昭 5 1	池森俊文 再	昭 5 2	藤原眞一 再
昭 5 3	加川実 新	昭 5 4	吉野元章 再	昭 5 5	佐藤敦郎 再
昭 5 6	田中聡 再	昭 5 7	飯島敦 再	昭 5 8	和田康太郎 再
昭 5 9	赤城庸人 再	昭 6 0	伊藤洋 再	昭 6 1	森光金 再
昭 6 2	鈴木修二 再	昭 6 3	今井勝典 新	平 0 1	大久保将之 再
平 0 2	金児敦弘 再	平 0 3	小島恭 新	平 0 4	稲村孝史 再
平 0 5	清水崇 新	平 0 6	西原基史 新	平 0 7	森山圭 再
平 0 8	前川圭吾 再	平 0 9	竹内眞之介 新	平 1 0	山下聖志 再
平 1 1	樋渡類 再	平 1 2	福田雅 再	平 1 3	広谷昌俊 再
平 1 4	榎木崇史 再	平 1 5	緒方崇裕 再	平 1 6	清雄一 再
平 1 7	辻正太 再	平 1 8	朝倉赳 再	平 1 9	今西康雄
平 2 0	碓知也 再	平 2 1	船本洋平	平 2 2	南田遼太 再
平 2 3	白井英介	平 2 4	野中尚輝 新	平 2 5	川瀬智博
平 2 6	山口祐吾 新				

なお、役員については、安達二郎理事の退任の他は前年度と変更なく、次の通りです。（敬称略）

（理事）

理事長：浅見俊雄（昭 3 1）

副理事長：武田厚（昭 4 5） 利重孝夫（昭 6 3）

手島直幸、宮路康利（事務局長）（昭 4 7） 吉澤伸明、兵頭圭介（昭 5 0）

牛窪健一（昭 5 6） 鹿園直毅（ア式蹴球部長）、金子健紀（昭 6 3）

稲村孝史（平 0 4） 前川圭吾（平 0 8） 小川和聖（平 1 3）

胡内健一（平 1 5） 赤木升（平 1 9） 碓知也（平 2 0）

船本洋平、大沢拓巳（平 2 1） 川瀬智博（平 2 5）

（監事）

畔柳敏雄（昭 3 4） 堀井茂（昭 5 1）

(2013年度収支決算に関しては下記2014年度事業予算案の「2013決算」の行をご覧ください)

2014年度

事業予算書

(2014年1月1日から2014年12月31日まで)

一般社団法人東大LB会

(単位:円)

科 目	2012	2013	2013	備 考	2014	増減	摘要
	決算	予算	決算		予算	2014予-2013決	
I 収入の部							
1 会費・入金収入	4,026,000	4,500,000	4,050,260		4,500,000	4,500,000	
入金収入	0	0	0		0	0	
会費収入	4,026,000	4,500,000	4,050,260		4,500,000	4,500,000	前年予算並み
2 事業収入	4,600,149	3,270,000	4,346,128		4,300,000	4,300,000	
サッカー教室	2,318,149	1,150,000	1,903,128		2,000,000	2,000,000	前年実績並み
イベントにおける参加料	299,000	300,000	365,000		300,000	300,000	前年実績比京大戦分減
90年記念事業	0	0	0		0	0	前年予算並み
ロイヤルサッカー参加料・協賛金	1,983,000	1,820,000	2,078,000		2,000,000	2,000,000	前年並み
3 寄付金収入	2,522,640	900,000	868,356		750,000	750,000	
一般寄付金	680,000	250,000	0		0	0	
試合参加者寄付金	842,640	650,000	750,356		750,000	750,000	前年実績並み
その他寄付金	1,000,000	0	118,000		0	0	前年予算並み
4 その他収入	1,484	2,000	1,377		1,500	1,500	
利息収入	1,484	2,000	1,377		1,500	1,500	
当期収入合計	11,150,273	8,672,000	9,266,121		9,551,500		
II 支出の部							
1 事業費	11,972,018	8,188,000	8,788,959		7,600,000	7,600,000	
ア式蹴球部支援	4,087,610	3,800,000	3,774,360		2,500,000	2,500,000	トレーナ代15万円×12月+α
サッカー教室	2,871,347	500,000			200,000	200,000	学生コーチC級ライセンス補助
サッカー教室	2,196,020	1,150,000	1,932,450		2,000,000	2,000,000	収支見合い
90記念誌事業	104,790	18,000	0		0	0	前年実績並み
イベント費用	589,892	600,000	770,000		600,000	600,000	前年実績比京大戦分減
LB会報	151,875	200,000	244,910		300,000	300,000	部室建設関連で増を見込む
ロイヤルサッカー支出	1,970,484	1,920,000	2,067,239		2,000,000	2,000,000	前年費用繰り越し分込み
2 管理費	240,766	221,000	230,156		230,000	230,000	
租税公課	69,682	71,000	80,130		80,000	80,000	前年実績並み
慶弔費	52,500	50,000	0		50,000	50,000	前年予算並み
会議費	38,092	30,000	34,014		30,000	30,000	前年実績並み
支払手数料	75,292	60,000	11,795		60,000	60,000	前年実績並み
支払保険料	0	0	0		0	0	前年並み
雑支出	5,200	10,000	104,217		10,000	10,000	前年予算並み
3 予備費	0	30,000	0		30,000	30,000	前年予算並み
			0				
当期支出合計	12,212,784	8,439,000	9,019,115		7,860,000	7,860,000	
当期収支差額	△ 1,062,511	233,000	247,006		1,691,500	1,691,500	
前期繰越収支差額	2,172,075	1,109,564	1,109,564		1,356,570	1,356,570	
次期繰越収支差額	1,109,564	1,342,564	1,356,570		3,048,070	3,048,070	

2013年度

貸借対照表

一般社団法人 東大LB会

2013年12月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金預金	12,297,851	未払金	400,230
		部室寄付預り金	1,660,000
貯蔵品	59,187	未払法人税等	70,000
未収入金	129,762	負債の部合計	2,130,230
		純資産の部	
		基金	9,000,000
		繰越利益	1,356,570
		純資産の部合計	10,356,570
資産の部合計	12,486,800	負債・純資産の部合計	12,486,800

財産目録

2012年12月31日現在

(単位:円)

摘 要			金 額	
1 資産の部				
現金預金				
現金				
			337,299	
普通預金	経費口	みずほ丸の内中央	11,714,827	
普通預金	ロイヤル口座	みずほ青山	212,725	
普通預金	会費口	みずほ日本橋	0	
普通預金	会費口	三菱東京UFJ日本橋	0	
郵便局	会費口	郵便振替口座 220-7-80441	33,000	
普通預金	歴史口座	みずほ丸の内中央	0	
		現金預金合計		12,297,851
貯蔵品在庫	90年記念誌		31,437	
	ホロシヤツ		27,750	
		貯蔵品在庫計		59,187
未収入金	試合参加時寄附金		129,762	129,762
		資産の部合計		12,486,800
2 負債の部				
未払金	ロイヤルサッカー支出、コーチ委託費等		400,230	
部室寄付預り金			1,660,000	
未払法人税等	均等割		70,000	2,130,230
		負債の部合計		2,130,230
3 純資産				
				10,356,570

2014 事業計画

定款に掲げる 9 つの事業について、年度目標を設定して、担当理事を任命して、必要に応じて現役等と共同で、成果を上げるべく着実に活動する。

事業	2014 年度目標	活動	時期等
1. 東大ア式蹴球部の育成・強化と援助事業	関東昇格をめざす現役への全面的支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ トレーナとの契約(新規) ■ 学生コーチC級ライセンス取得補助(新規) ■ 現役が行う各種活動支援 (イヤーブック、地元連携、高校生大会、新歓、若手 LB との練習等) ■ ア式蹴球部新入生入部式 ■ 現役運営メンバーとの連携 ■ ア式蹴球部試合応援 	2 月 2 月 通年 4 月 通年 通年
2. 年齢別サッカーチーム運営事業	生涯サッカーを目指し、年齢別チームの活動の活発化	<ul style="list-style-type: none"> ■ LB70 のリーグその他への参加 ■ 御殿下シニアフットボールクラブ(GSFC) 3年目の活動(LB60) ■ 各種大会・交流試合(40～80 歳が参加) ■ 「東大 LB」チームのと活動 ■ 京都大学定期戦での OB 戦(今年は京大サッカー部創立 90 周年) ■ ホームカミングデイ ■ ロイヤルサッカー東西対抗戦主管 	SFL リーグ等 都クラウンリーグ 三大学、七大学等 都社会人リーグ2部 8 月 3 日(京都) 10 月 11 月または 12 月
3. 少年サッカー教室事業	教室の伝統の維持と新企画の定着	<ul style="list-style-type: none"> ■ 御殿下少年サッカークラブへの現役の参加継続アレンジ ■ 農グラでの夜間教室 社会人、大学生、小中高生他 	毎週日曜 毎週火曜
4. 東大ア式蹴球部の歴史編纂事業	100 周年記念行事へ向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> ■ プロジェクトチームの立ち上げ ■ 史料保管方法の検討 	通年 通年
5. スポーツ施設、公園等の維持管理事業	御殿下、農学部両グラウンドの維持と部室の新設	<ul style="list-style-type: none"> ■ 部室建設に向けた寄付集めの継続と大学との交渉継続 ■ 部室の定期的点検と補修(新部室建設まで) 	通年 通年
6. サッカーによる国際交流事業	OB レベルでの交流	<ul style="list-style-type: none"> ■ 活動内容検討 	通年
7. サッカーに関する情報発信事業	LB 会員向け広報の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現役との連携強化検討 ■ LB 会報の発行 	通年 4 月、8 月
8. 会員名簿の作成及び管理	現役の役に立つ名簿の作成	<ul style="list-style-type: none"> ■ 徹底した情報収集と名簿の修正 ■ 現役への管理委託 	夏頃までに 年末までに
9. その他目的を達するに必要な事業 (LB 会運営)	LB 会新体制での運営の内容充実・担当の明確化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 会費納入、増額キャンペーン ■ 理事会 ■ 定時社員総会 ■ 納会 	通年 2, 3, 6, 8, 12 月 3 月 23 日 12 月

LB会費納入者一覧表(H21~H25)

H25会費はH25.4~H26.3末までの納入分を記入してあります。

卒年	氏名	H21	H22	H23	H24	H25		卒年	氏名	H21	H22	H23	H24	H25		卒年	氏名	H21	H22	H23	H24	H25	
S14	田村 三郎	12	12	12	12	12	口座	S40	新井 俊一	12	12	12		24	郵便	S48	上妻 達也	20		20			
S18	渡辺 隆二	12	12	12	12	12	郵便	S40	石田 金次郎	15	15	15	15	15	口座	S49	内田 純司	15	15	15	15	15	口座
S19	須賀敏孝(逝去)	30	30	30				S40	石光 豊	12	12	12	12	12	口座	S49	岡田 滋行	12	12	12	12	12	口座
S20	岡本 潤一			10				S40	太田 直幹	12	12	12	12	12	口座	S49	笠原 昌行	15	15	15	15	15	口座
S23	高崎 達也				15	12	郵便	S40	加藤 義章	12	12	12	12	12	口座	S49	佐々木 順孝	12	12	12	12	12	口座
S25	丸山 智信		12	12	15	12	郵便	S40	川瀬 隆弘	12	12	12	12	12	みずほ	S49	田名 真一	12	12	12	12	12	口座
S27	秋山 榮				24	12	郵便	S40	畔柳 信雄	12	12	12	12	12	口座	S49	西澤 良徳	12	12	12	12	12	口座
S27	石川 晴樹		12	12	12			S40	小林 邦彦	12	12	12	12	12	口座	S49	三田 四郎	12	12	12	12	12	郵便
S27	菊井 維正		12	24	12	12	三菱	S40	樋口 周嘉	30	30	30	30	30	口座	S50	天野 裕	12	12	12	12	12	口座
S27	三輪 嘉晟			12	12			S40	深澤 重幸	12	12	12	12			S50	荒川 吉彦(逝去)			12			三菱
S27	安氏 孝一	10						S40	間宮 誠一郎	12	12	12	12	12	口座	S50	遠藤 謙	12	12	12	12	12	口座
S27	吉富 裕	12	12	12	12	12	郵便	S41	河島 洋征	18	18	18	18	18	口座	S50	磨井 祥夫			12	12	12	みずほ
S28	柴沼 裕	12	12	12	12	12	郵便	S41	香山 晋	15	15	15	15	15	口座	S50	大高 松男	12	12	12	12	12	口座
S28	坪田 垂規良	15	15	12	12	15	郵便	S41	武田 勝年	15	15	15	15	15	口座	S50	尾崎 哲男	21	21	21	21	21	口座
S28	中原 壯六	12	12	12	12	12	郵便	S41	中岡 智信	3	3	3	3	3	口座	S50	柴田 敏之	12	15	12			三菱
S29	金井 弘夫	12	10	12	12	12	郵便	S41	野村 晋作	15	15	15	15	15	口座	S50	兵頭 圭介	37	30	30	30	34	口座
S29	川辺 正行	12	12	12	12	12	口座	S41	平田 攻	12	3					S50	山中 馨	12	12	12	12	12	口座
S29	長山 樹		12	12	12			S41	廣瀬 英雄	12	12	12	12			S50	山辺 福二郎	12	12	12	12	12	口座
S30	折原 一雄	12			12	12	郵便	S41	藤井 俊治	15	15	15	15	15	口座	S50	吉澤 伸明	30	30	30	30	30	口座
S30	柴沼 晋(逝去)		12					S41	水澤 雅武			12	12	12	郵便	S50	松下 兼幸	12	12	12	12	12	口座
S30	鈴木 美暢	12	12	12	12	12	郵便	S41	渡辺 翼	12	12	12	12			S51	池森 俊文	18	18	18	18	18	口座
S30	深見 浩一	12	12	12	12			S42	草野 千夫	12		12	12			S51	植村 祐幸	12	12	12	12	12	口座
S30	藤本 鉄也(逝去)	12	12	12	12			S42	熊谷 貞俊	12	15	12		12	郵便	S51	小野田 莊平	12	12	12	12	12	郵便
S31	浅見 俊雄	21	21	21	21	21	口座	S42	小柳 理	12		12	12	12	郵便	S51	影本 裕	12	12	12	12	12	口座
S31	岡野 俊一郎	15	15	12	15	15	郵便	S42	坂井 忠昭	15	15	15	15	15	口座	S51	杉浦裕(逝去)	12	12	12			
S31	片山 義朗	12	12	12	12	12	口座	S42	田代忠之(逝去)							S51	田中 靖	12	12	12	12	12	口座
S31	中島 裕							S42	鳥原 光憲	15	15	15	15	15	口座	S51	谷本 篤信	12	12	12	12	12	口座
S31	浜口 博彦							S42	三浦 重			12	12	12	郵便	S51	堀井 茂	18	18	18	18	18	口座
S31	山野 一郎		12	12	12			S42	見山 紘一	12	12	12	12	12	郵便	S51	御園 慎一郎	12	12	12	12	12	口座
S31	山本 修	12	12	12	12	12	口座	S42	吉田 茂男	12	12	12	12	12	口座	S51	南谷 尚志	12	12	12	12	12	口座
S32	片原 清		10	12	12	12	三菱	S43	小西 敏夫	12	12	12	12	12	口座	S51	宮武 明	12	12	12	12	12	口座
S32	倉田 日出男	12	12	12	12	12	郵便	S43	諏訪 勝久	12	12	12	12	12	口座	S52	池田 吉彦	15	15	15	15	15	口座
S32	嶋田 武夫	12	12	12	12	12	口座	S43	中井 省	12	12	12	12	12	口座	S52	岩田 武史		15	12	15	15	郵便
S32	津田 義久	12	12	12	12	12	口座	S43	小川 恭二	12	12	12	12	12	口座	S52	加藤 重和	15	15	15	15	15	郵便
S32	原 靖二郎	12	12	12	12	12	口座	S43	小林 将志	15	15	15	15	15	口座	S52	藤原 真一	15	15	15	15	15	三菱
S33	井田 信雄					10	郵便	S43	中尾 捷	12	12	12	12	12	郵便	S52	三島 茂	12	12	12	12	12	口座
S33	小林 昭夫	3		10				S44	石田 祐幸	12	12	12	12	12	口座	S52	森井 太一	15		15	12	12	三菱
S33	西野 宏	18	18	18	18	18	三菱	S44	大町 達夫	12	12	12	12	12	郵便	S53	青山 研一郎	12	12	12	12	12	郵便
S33	浜口 幸久	12	12	12	12	12	三菱	S44	加納 研之助	12	12	12	12	12	口座	S53	阿部 吉弘	12	12	12	12	12	口座
S34	畔柳 敏雄	15	15	15	15	15	口座	S44	北川 薫	12	12	12	12	12	口座	S53	井田 淳	12	12	12	12	12	口座
S34	高山 武彦				12			S44	杉山 健一	12	12	12	12	12	口座	S53	加川 実	12	12	12	12	12	口座
S34	佐藤 芳夫	24	12	12		12	郵便	S44	小林 喜一	12	12	12	12	12	郵便	S53	瀧道 隆	12	12	12	12	12	口座
S34	高田 宗昌(逝去)	12						S44	友定 正治	12	12	12	12			S53	本庄 孝志	12	12	12	12	12	口座
S34	長崎 充博	12	12	12				S44	永峰 富一	12	12	12	12	12	口座	S53	牧野 尚雄				12		
S35	伊野部 元彦			12	12	12	郵便	S44	鍋島 厚	12	12	12	12	12	口座	S53	森 俊勝	12	12	12	12		
S35	小山 富士夫	30	30	30	30	30	口座	S44	馬郡 貴司	12	12	12	12	12	口座	S53	山崎 隆志	12	12	12	12	12	口座
S35	長濱 毅		50	12	10			S44	松岡 誠也	12	12	12	12	12	口座	S54	上村 司	12	12	12	12	12	三菱
S35	福田 泰二	12	12	12	12	12	口座	S44	八林秀一(逝去)	12	12	12	12			S54	岸戸 健	45	15		15		
S35	山川 博司			12	12			S44	藪内 俊和	15	15	15	15	15	口座	S54	広瀬 一郎	12	12	12	12	12	口座
S36	足立 格一郎	15	15	12	12	12	三菱	S45	小菅 恭彦	12	12	12	12	12	口座	S54	宮 恭久	12	12	12	12	12	口座
S36	野澤 量一郎	12	12	12	12	12	口座	S45	小柳 望	12	12	12	12	12	口座	S54	吉江 建一	12	12	12	12	12	口座
S36	松村 保	12	12	12	12	12	郵便	S45	佐藤 吉見	15	15	15	15	15	口座	S54	吉野 元章	15	15	15	15	15	口座
S37	喜多 康夫	12	12	12				S45	武田 厚	21	21	21	21	21	口座	S55	青山 市三	12	12	12	12	12	口座
S37	斎藤 次郎	12	12					S45	田代 康之	15	15	15	15	15	口座	S55	飯島 正	12	12	12	12	12	口座
S37	名越 英夫	12			20	21	郵便	S45	新倉 正和				10			S55	井田 陽彦	12	12	12	12	12	口座
S37	三浦 二郎							S45	榊井 成夫	12	12	12	12	12	口座	S55	大塚 伸宏	12	12	12	12	12	口座
S38	梅村 洋	21	21	21	21	21	口座	S45	吉崎 英雄	15	15	15	15	15	口座	S55	柿木 真澄		12	12	12	12	みずほ
S38	高橋 一修	15	15		15	15	みずほ	S45	渡辺 宏	12	12	12	12	12	口座	S55	菊地 保旨	12	12				
S38	中村 紀雄	12	12	12	12	12	口座	S46	小原 正	12	12	12	12	12	口座	S55	佐藤 敦郎	12	12	12	12	12	口座
S38	門馬 建	9	9	9	9	9	口座	S46	鹿島 文行	12	12	12	12	12	口座	S55	湊 和則	12	12	12	12	12	口座
S39	安達 二郎	15	15	15	15	15	口座	S46	金丸 仁	12	12	12	12	12	口座	S55	宮崎 洋	12	12	12	12	12	口座
S39	宇尾 誠一	12	12	12	12	15	三菱	S46	古村 一郎	12	12	12	12	12	三菱	S55	山本 洋一				12		
S39	小川 肇	12	12	12	12	12	口座	S46	櫻井 英人	12	12	12	12	12	口座	S56	安藤 豊	12	12	12	12	12	郵便
S39	熊沢 英男	15	15	15	15	15	口座	S46	清木 俊行	15	15	15	15	15	口座	S56	牛窪 健一	12	12	12	12	12	口座
S39	後藤 雅治	15	15	15	15	15	口座	S47	赤松 秀樹	12	12	12	12	12	口座	S56	田中 聡	12	12	12	12	12	口座
S39	中島 宏介	12	12	12	12	12	口座	S47	大日向 明	12	12	12	12	12	口座	S56	福田 信夫	12	12		24	12	口座
S39	長田 毅男			22	24	12	郵便	S47	金武 貢	12	12	12	12	12	郵便	S56	松元 明弘	12		12	12	12	みずほ
S39	八田 洋	12	12	12	12	12	口座	S47	黒沢 秀樹		30	12	24	12	郵便	S57	赤星 克彦		24	12	12	12	口座
S39	森 紘一	12	12	12	12	12	口座	S47	俵 新	12		12				S57	飯島 敦	12	12	12	12	12	三菱
S39	山浦 紘一	12	12	12	22	12	郵便	S47	手島 直幸	15	15	15	15	15	口座	S57	坂田 中	12	12	12	12	12	口座
S39	山田 隆哉	12	12	12	12	12	郵便	S47	戸井 正明	12	12	12											

【平成 26 年度 LB 会費納入のお願い】

現役への十分な支援とその他の LB 会の活動の実施を考えた時、財政基盤は未だ脆弱なものと言わざるを得ません。改めて、会費の納入を切にお願いします。

再々お願いしてきましたが、振込から口座振替への変更のご検討をお願いします。ご質問は下記の会費担当

吉澤理事宛にお願いします。

なお、口座振替をしてない会員の方には、郵便局の振込用紙を同封しますので、お振込みよろしくお願ひします。

会費の金額は、1 口 3 千円を 4 口以上でお願いします。

下記の銀行の振込先口座へ振り込みをしてください。

【振込先口座】 口座名義人はいずれも“東大 LB 会”

①みずほ銀行日本橋支店（038）（普通預金）番号：2213920

②三菱東京 U F J 銀行日本橋支店（020）（普通預金）番号：5125311

【会費担当者】吉澤 伸明（S50 年卒）携帯：090-7395-9559 メール：aya8423@opal.dti.ne.jp

②LB会の今後の予定

- ・東大 LB - 東京都社会人二部リーグ 2014 シーズンは 3 月に開始されました。14 チームで一部昇格の懸かる優勝を争います。
- ・LB 御殿下シニアフットボールクラブ（今年から LB を頭に付けました）のクラウンリーグも 4 月に始まりました。同リーグに所属するチームの 65 歳以上の選手が集まって行うオーバー65 リーグが今年結成され 4 月に始まりました。LB クラブ（LB70 から改称しました）の SFL リーグも 4 月に始まりました。それぞれ秋（または年内一杯）まで試合が続きます。
- ・今年も 5 月 3 日（土）と 11 月 3 日（月）に 50 歳以上の東早慶三大学対抗戦が行われます。場所が昨年までの第一生命グラウンドから東大検見川グラウンドに変わりました。
- ・京大戦が 8 月 3 日（日）京大農学部グラウンドで開催されますが、今年は創部 90 周年に当たるため、毎年前日に行っているシニア OB を中心とした前夜祭（対抗試合と懇親会）を例年よりもにぎやかに大々的に行うことを京大 OB が計画しています。LB から大勢の参加が期待されています。
- ・ホームカミングデイが 10 月 18 日（土）に行われます。今年も御殿下グラウンドでサッカーフェスティバルと称して、少年少女サッカー教室、若手からシニアまでの各世代にわたる試合を企画します。



東大LBスターティングメンバー集合写真

12月22日に行われた東京カップ(社会人リーグのカップ戦)決勝戦にて(茨城県・つくばアカデミーセンター)



同じく東大LB・集合写真東京カップ優勝後の喜びの顔



LB50(over50)チーム、3月15日三菱養和での福島大OBとの交流戦